

看護だより

KANAGAWA

Vol.166

2016年1月



公益社団法人
神奈川県看護協会

〒231-0037 横浜市中区富士見町3番1
神奈川県総合医療会館内
TEL.045-263-2901代 FAX.045-263-2905
http://www.kana-kango.or.jp/

平成27年度 会員数 35,526人



▲ OPE 室も増設 メンバー一同張り切っています



母性・小児病棟
赤ちゃんがいっぱいいます！



新人看護師に対する細やかな指導



教育師長とスタッフ
ワークライフバランスを考えながらキャリアアップ



▼アットホームなくつろぎ
看護部長もみんなと一緒に昼食中



◀JR大口駅より徒歩1分
立地条件最高の病院です
(新棟完成しました)



▲外来リフォーム
きれいになりました

CONTENTS

新春に寄せて.....	2
スペシャリストが行く「乳がん看護認定看護師」「がん看護専門看護師」.....	3
健康ひろば「患者さんのための季節料理」.....	4～5
目からウロコのお役立ち情報「肩こり解消法」.....	6
法人設立30周年記念 県民講演会／私のヒーリングタイム.....	7
支部コーナー.....	8～9
役員の推薦及び立候補について／理事会報告.....	10
会員読者お年玉プレゼント／昨年度当選者の喜びの声.....	11
ごんには事務局です／表紙の写真／編集後記.....	12

【今月の表紙】

特定医療法人財団 慈啓会

大口東総合病院

→施設の紹介は12ページに掲載しています

新春に寄せて…

保健・医療・福祉のあらゆる 領域で柔軟な活躍をサポート

公益社団法人神奈川県看護協会会長 篠原 弘子



平成28年の新春を、健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、神奈川県看護協会の事業運営に様々なご支援、ご協力を頂きまして、心より感謝申し上げます。

法人設立30周年、新たな一歩さらに大きな責任を…

昨平成27年は、当協会が昭和60年の法人設立から30周年という記念すべき年でした。

10月には、30周年を記念した「県民のための講演会」を開催。東海大学副学長で全日本柔道連盟副会長の山下泰裕氏をお迎えし、当協会の新たな一歩にもふさわしく、「夢への挑戦」と題しご講演を頂きました。また、現在30周年記念誌の作成も進めております。

当協会は、遡って昭和23年、「保健婦助産婦看護婦法」(当時)が成立した同年に、日本助産婦・看護婦・保健婦協会の神奈川県支部として誕生し、職能団体としての第1歩を歩み始めました。誕生から67年、法人設立から30年、平成24年には公益認定を受け、現在公益社団法人として着実に歩みを進めています。

今、ここに、これまで当協会の発足や法人設立に関わってこられた多くの先輩、また会員として当協会を支えてこられた多くの看護職の方々に想いを馳せる時、そのお一人おひとりの力強いご尽力と、そこにある看護への情熱や専門職としての高い意識に、改めて深い敬意と感謝の気持ちでいっぱいになります。

会員数もお陰様で順調に伸び、11月現在、前年比約1,000人増の35,500人を超えました。多くの会員の皆さまに支えられている力強さを実感するとともに、県内のあらゆる領域で、看護職として日々活躍奮闘されている皆さまに対し、これからも様々な事業を通して幅広い支援ができ、信頼される職能団体であり続けるために、改めて責任の大きさを感じております。

新たな医療提供体制の中で、看護の果たすべき役割は…

変化する時代や社会において、看護職への期待は常に大きく、専門性に裏付けられた確かな実践力が強く求められます。

地域医療重視の今、急性期医療から在宅医療の場まで、看護が本来大切にしてきた“生活者”の視点で対象を捉え、保健・医療・福祉の重層性の中で、縦横に、そして柔軟に活躍できる強みを生かして、人々の“生きる”を支えるために、尚一層の活躍が期待されています。

昨年10月、看護人材確保施策の一環である離職後の看護師への就業支援策として、「離職看護師等の届出制度」が努力義務となり、スタートしました。

少子超高齢社会を迎え、看護には、量的にも質的にも多くの期待が寄せられています。

今後も看護職能団体として、これらの期待に応えられるよう、活躍する看護職の力強いサポーター、そして共に歩む伴走者として、しっかりと歩みを進めてまいりたいと思います。

今年も、皆様にとりまして充実の年となりますよう祈念して新年のご挨拶といたします。

スペシャリストが行く！

Activity of specialist

乳がん看護認定看護師 がん看護専門看護師

乳がん患者さんの 力を信じて



横浜労災病院

乳がん看護認定看護師

がん看護専門看護師 大槻 裕美

認定看護師・専門看護師の資格を取得した経緯

入職時、消化器外科・乳腺甲状腺外科等の外科混合病棟への配属となり、外科系の看護を学ぶ機会を得ました。キャリアについて考えていた頃、家族が乳がんを体験したことを機に乳がん看護への関心を持ちました。それまでは、乳がんの治療は入院も短期間で身体的な管理が少なく、患者さんも元気に退院していくという印象を持っていました。しかし、実際は治療に伴う形態や機能的な変化による身体的苦痛、ボディイメージの変容に伴う心理的苦痛、家庭や社会でこれまで通りの役割を果たせないことによる社会的苦痛、がん罹患した体験や生きる意味に向き合うスピリチュアルな苦痛など様々な苦悩を抱え、生きているということを家族の体験を通して実感しました。そして、この体験や経験を今後の看護に活かしたいと思い、乳がん看護認定看護師の資格を取得しました。

認定看護師として活動していく過程で、がんとともに生きることを支える看護についてもっと深く学びたい、がん看護の視野を広げたいと思い大学院へ進学し、がん看護専門看護師の資格を取得しました。

現在の活動

専門看護師には、「実践」、「相談」、「倫理」、「調整」、「教育」、「研究」と6つの役割があり、現在は専従として外来と病棟を横断的に活動しています。

実践は、乳腺外科を中心にごがん治療を受ける患者さんご家族の心理的不安の軽減や意思決定支援を行っています。患者さんご家族から直接相談を受ける場合と、医師や看護師から依頼を受けて介入する場合があります。医療者から受けた相談に対しては、問題を整理して介入方法を一緒に検討しています。

また、倫理コンサルテーションチームに所属しており、倫理的な問題の調整、療養に伴う医療者や家族の調整、質の高いがん看護を実践できる看護師の育成を目指し、研修の企画や講師を行っています。

そして、院内のピアサポーター*と連携し、乳がん体験者を対象としたがんサロンを定期的に開催しています。(写真)

得た学びや仕事への思い

がんと診断された患者さんは、様々な苦悩を抱えながらも直面する困難を乗り越え、がん罹患した現実の中で自分の人生を新しい角度から見直し、一歩を踏み出す力を持っています。患者さんに内在する力を信じて、がんという病気の体験に意味を見出すこと、がんとともに生きることを支援していきたいと考えています。



乳がん患者さんを対象としたがんサロン

※ピアサポーター：がんを体験した患者や家族などが仲間としてがん患者やその家族を支援すること

今回は、1月号ということで、当初入院患者さんのための正月料理を取り上げようと検討しました。しかし、病院の栄養士さんたちは、お正月に限らず、常に患者さんに喜ばれ、楽しんでもらえるような食事作りを心がけていることがわかりました。そこで、3名の栄養士さんに日頃病院で提供している季節料理の一部を紹介していただきました。

入院中でも食べる喜びを！ 患者さんのための 季節料理

地産地消のおせち料理で 新年スタート



3種に変化する正月のお雑煮



JA 神奈川県厚生連
伊勢原協同病院
栄養課主任 杵淵 香純

伊勢原協同病院栄養室は患者さんに安心・安全であることはもちろん、季節感のある給食を心がけています。地産地消に取り組み、朝取りの新鮮地元野菜を、病院給食に利用しています。

今回は、当院のお正月料理をご紹介します。けがや病気で自宅に帰れず、病院でお正月を過ごされる患者さん。少しでもお正月を楽しんでいただけるよう、元旦の朝食には年賀状と祝い箸を添えて、おせち料理で新年がスタートします。

おせち料理はそれぞれに意味があり、病院では三日間にかけて少しずつ召し上がっていただきます。

朝食のお雑煮はお正月の三が日とも種類を変えています。元旦はオーソドックスな里芋と鶏肉・小松菜のお雑煮、2日目は白みそ仕立て、3日目は沢煮椀風（千切り野菜の清まし仕立て）など、自宅のお雑煮に近いものを出せたらと思っています。その他のメニューもいつもよりちょっと豪華に、ローストビーフや、えびのチリソースをメインに、お正月気分を盛り上げています。

何より、市場が休みの正月期間に、元旦の朝から地元農家さんから新鮮な野菜が届き、患者さんに召し上がっていただけていることが一番の贅沢なサービスかもしれません。

四季折々の食材で メッセージと共に

12月ローストチキンに
クリスマスケーキも添えて



9月秋の献立 栗ごはん

※いずれもメッセージ
カードが添えられている



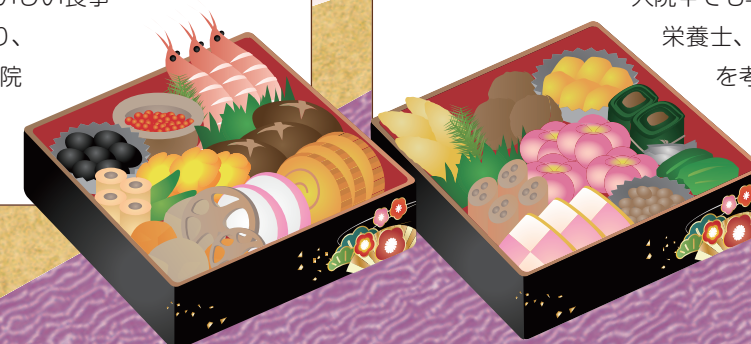
公立大学法人
横浜市立大学附属病院
栄養部係長 雁部 弘美

当院の食事は誰もがほっとするような家庭的なメニューを中心に、薄味でも美味しい味付け、適度なボリューム感、食欲をそそる彩り、栄養のバランスを心掛けて作成しています。基本的な献立はコンピューターでサイクル化されていますが、季節感を大事に四季折々の食材を取り入れ、行事食も実施しています。

お正月の料理では餅入り雑煮、鯛の姿焼き、煮しめ、きんとんなどを用意し、入院していても年始を祝えるような食事になっています。予算の制限はありますが、その時季の美味しいものを吟味、選択するように心掛けています。選んだ食材を大事に、心を込めた料理に仕上げています。

季節の食材や行事食を実施するときには、メッセージカードを添えています。食品についての情報や栄養価、行事食ではその由来や食事の内容について紹介したりしています。人気料理では家庭でも作れるようにレシピを添えることもあります。

医食同源（いしょくどうげん）という言葉があります。日頃からバランスの取れたおいしい食事を摂ることで病気を予防したり、治療したりする考えです。入院食が食生活を見直すきっかけになればと思っています。



毎月提供 季節に合わせた行事食



3月ひな祭りのちらし寿司と
ひし餅風3色肉団子



社会福祉法人相模更生会
総合相模更生病院
栄養科長 蛸子 みどり

総合相模更生病院栄養科では、月に1度は必ず季節の行事食を提供しています。

元旦にはお雑煮やおせち料理で新年を迎えます。患者さんからは「病院でおせちが食べられるとは思わなかった」と大変喜んでいただいています。その他、4月はお花見御膳として筍ご飯や鱈の菜種焼き、新じゃが芋を使った料理などを提供しました。6月は患者さんに好評な天ぷらや、季節の花に見立てた手作りの紫陽花ゼリーなどを取り入れ、7月7日の七夕には3色ソーメンや空豆のかき揚げなどを提供しました。

写真は3月に提供したひな祭りの行事食です。事前に献立のポスターを病棟に掲示しているため、患者さんも楽しみにしてくれているようです。ちらし寿司とひし餅をイメージした3色の肉団子、菜の花の辛し和え、赤だし汁、デザートを提供しました。

肉団子はふんわりと軟らかく仕上げ、噛むことが困難な患者さんにも美味しく召し上がっていただけるように配慮しました。

入院中でも季節を感じられるように栄養士、調理師が協力して献立を考えて、楽しみになるような食事提供を心掛けています。

目からウロコのお役立ち情報

今回のテーマは…

肩こり解消法

このコーナーでは、皆さんの生活に役立つ、とっておきの情報を提供します。今回は、「肩こり解消法」について、茅ヶ崎市立病院 理学療法士 山谷佳世子さんにお聞きしました。



からだを動かすって大切



はじめに

みなさんは、今どんな姿勢でこの看護だよりをお読みになっていますか。「看護だよりを読むこと」ひとつにしても、それぞれ姿勢が異なります。

悪い姿勢が肩こりの原因のひとつとされています。では、悪い姿勢の方はみんな肩がこるのでしょうか。

肩こりと姿勢の関係

背すじを伸ばしたまっすぐな姿勢が良い姿勢といわれます。しかし、円背の方でも肩がこらないこともありますし、また、普段良い姿勢でも、同じ姿勢での長時間作業で肩がこることもあります。

同じ姿勢を長い時間続けることで、^{くび}頸、肩、腰の筋肉と関節が硬くなり、疲れた、重い、こった、という状態になるのです。

肩こり解消法

1. 姿勢を変える

腰を曲げて作業をしている方はときどき背すじを伸ばし、直立姿勢の方はときどき腰を曲げましょう。疲れや肩こりを感じた姿勢と反対の姿勢をとることで、症状が軽減することがあります。同じ姿勢で作業を長時間行っているとき、おそらく、みなさんは自然にそのように動いていると思います。

2. からだを動かすときの注意

- ① からだを動かすときは、以下の注意が必要です。
- ① 動かすときは、ゆっくりと。ひとつの動きを5秒くらいかけて行ってください。
- ② 息を止めずに行ってください。
- ③ 痛みを強く感じる動きは行わないでください。

3. からだの動かしかた

座っている姿勢で運動します。椅子に浅めに腰かけて、膝より若干後ろに足を引き、両足底を床に着きます。運動はそれぞれ3回から5回くらい行いましょう。

① 背すじを伸ばす

両手を骨盤にあてて（図1）、骨盤を前後に傾けて両坐骨（おしりのでっばりの骨）で座ります。この姿勢で胸をはって、あごを引きます。

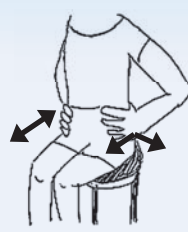


図1

② 肩甲骨を動かす

両肩甲骨を持ち上げます（図2）。両肩甲骨を後ろに回します（図3）。両肩甲骨を内に寄せます（図4）。

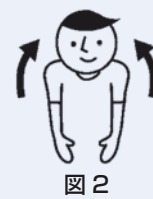


図2



図3



図4

③ 肩関節を動かす

両腕をまっすぐ前に持ち上げます（図5）。

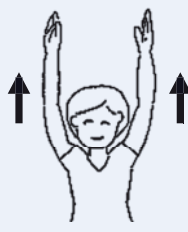


図5

④ 頸を動かす

頭をゆっくりと前から後ろに回します。

左右行いましょう（図6）。



図6

おわりに

肩がこってからではなく、肩がこらないように予防することが大切です。普段からからだを動かし、からだの柔軟性と強さを保つよう努めてください。

神奈川県看護協会法人設立30周年記念 県民のための講演会

「夢への挑戦」

～スポーツは人をはぐくみ育てる～



講師の山下氏



講師紹介をする渡邊常務理事

神奈川県看護協会法人設立30周年を記念した県民のための講演会が、10月8日（木）県総合医療会館7階講堂で開催され、会場は268名の参加者で満員となりました。講師には、東海大学副学長でロサンゼルスオリンピック柔道金メダリストの山下泰裕さんをお迎えし、「夢への挑戦」というタイトルで講演していただきました。

小学生の時から柔道を始めた山下さんは、テレビで東京オリンピックを見て、いつしか自分も日の丸を見ながら「君が代」を歌いたいと思ったそうです。夢を持ち続け、その実現を心から願うことが大きな励みとなり、「夢を持つことの大切さ」を子どもたちに伝え続けていきたいと話してくださいました。

中学時代の恩師からは、後ろを振り向かず前を向いて生きていく人としてのあり方、生き方を学んだそうです。

柔道で学んだことを日常生活に活かしていけば、みんなが人生のチャンピオンになれると。

また、山下さんは、監督時代の経験から、「人の一面だけを見て評価をしてはならない。多面的にとらえて、その人が生き活きと生きられるように良い面に光を当てるのが教育ではないか」とご自身の反省を込めて熱く語ってくださいました。

私が、一番心に残っているのは「気付くのに遅すぎることはない、改めるのに遅すぎることはない、少しでも誰かの為になるなら躊躇しない」という言葉です。壇上を往復しながら、皆に訴えかけるように話す山下さんの言葉に、思わず聞き入ってしまいました。講演後の質問も大勢の方から手が上がり、時間が足りないほど盛況でした。偉大な柔道家をあらためて感じる事ができた90分でした。

（広報出版委員会 舘脇 美由紀）

毎日を **HAPPY** にする

私のヒーリングタイム

“御朱印集めに没頭！”

最近、御朱印を集めている女性のことを「御朱印ガール」と呼んでいるそうです。私は、今年から御朱印帖デビューをしました。4月に靖国神社に行った時、そこの朱印帖がとてもかわいいので買ってしまったのがきっかけでした。神社仏閣に行く頻度が増え、御朱印を押して貰うのが楽しみになってきました。4月は増上寺、5月は善光寺、8月は秩父神社・大陽寺、9月箱根神社・寒川神社・平塚八幡宮とほぼ近場で済ませています。

パワースポットを巡ると、心が落ち着き、仕事の疲れやストレスを浄化させてくれます。また、木々の緑からのマイナスイオンが身体に浸透します。さらに行ってみたい所は、香川県善通寺と埼玉県三峰神社です。最強のパワースポットです。旅の楽しみが倍増中です。



寒川神社



平塚八幡宮



箱根神社



お気に入りの朱印帖

平塚市民病院
助産師 竹埜 格子

役員の推薦及び立候補について

推薦委員長 田口 みえ子

公益社団法人神奈川県看護協会定款第25条に基づき、平成28年6月に任期満了となる役員について次のとおり改選します。本協会正会員の中から協会活動を推進する有能な人材を得るため、推薦基準に該当する方をご推薦くださいますようお願いいたします。

【改選役職名及び定数】

役 員	定数	役 員	定数
教育担当理事	1名	横須賀支部理事	1名
助産師職能理事	1名	小田原支部理事	1名
横浜第一支部理事	1名	県央支部理事	1名
横浜第二支部理事	1名	監事（看護職以外）	1名

※任期 平成28年6月通常総会の終結の時～
平成30年6月通常総会の終結の時

※届出用紙が必要な場合は、担当までご連絡ください。

【問合せ】総務課 総務班 平賀 ☎045-263-2914

【推薦基準】

- 神奈川県看護協会の目的に沿って組織を強化発展させるよう実践できる人
 - 会員歴が3年以上の人
 - 会員の実情をよく知り、定められた会議に出席して、それを反映できる人
 - 公益社団法人神奈川県看護協会定款第21条に規定する役員の欠格事由に該当しない人
- なお、推薦していただく方については、再度推薦委員会で協議検討の上、候補者として推薦させていただきます。

【推薦方法】

推薦を行う場合は、被推薦者の承諾を得てから、所定の用紙に必要事項を記入の上、平成28年2月29日(月)までに推薦委員長に届け出てください。

提出書類：平成28年度役員推薦書
平成28年度被推薦承諾書

【立候補の方法】

立候補しようとする方は、正会員5名以上の推薦を受けて、所定用紙に必要事項を記入の上、平成28年2月29日(月)までに、会長に届け出てください。

提出書類：平成28年度役員立候補届

理事会報告

第3回 | 平成27年10月3日(土)

協議事項

1. 会員入会の承認について

報告事項

1. 日本看護協会理事会・法人会員会について(7/30・31、9/25)
2. 平成28年度 要望活動の実施について
3. 県・市からの委託事業について
4. 看護フェスティバル協賛金について
5. サンリオピューロランド無料招待について
6. 日本看護協会の見学について
7. 県民のための講演会について

8. 会員交流会について
9. 認定教育課程・研修・学会等について
10. 平成26年度会計監査の指摘事項に対する措置状況について
11. その他
 - (1) 看護職の表彰について
 - (2) マイナンバーについて
 - (3) 「看護師等の届出制度」について

意見交換

1. 平成28年度事業計画（案）検討について

会員読者の皆さまへ

会員だけの特典よ！
どんどん応募してね！

お年玉プレゼント ～この機会に、豪華賞品をゲットしよう！～

神奈川県看護協会より、応募された会員読者の方へ
抽選でお年玉プレゼントを差し上げます。

賞品

- 1等 30,000円旅行ギフト券 …… 1名様
 - 2等 10,000円全国共通食事券 …… 10名様
 - 3等 5,000円図書カード …… 15名様
 - 4等 3,000円クオカード …… 20名様
- 注) 賞品は選べません。

【応募方法】

はがき又はメールに ①「お年玉プレゼント希望」②郵便番号・住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤会員番号 ⑥看護だよりの感想、気に入った記事等 を記載して神奈川県看護協会へお申し込みください。
お申し込みは、はがきかメールどちらか一方のみで、お一人様1回に限らせていただきます。

【送付先】

〒231-0037
横浜市中区富士見町3-1
公益社団法人神奈川県看護協会
広報出版委員会 「お年玉プレゼント」宛
メール：kouhou@kana-kango.or.jp

【締切】

平成28年1月22日(金) 必着

【抽選・発送】

- 厳正な抽選の上決定し、当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。
- 記載事項に不備のある方は、無効とします。
- 頂いた個人情報は、賞品の発送のみに使用し、他への転用はいたしません。

当選しました！

昨年度当選者の喜びの声

1等 30,000円旅行ギフト券

まさか、当選するとは思っていませんでした。とても驚いています。旅行が大好きなので、旅行券で旅行して、また仕事頑張ります！



3等 5,000円図書カード

“お年玉プレゼント”に惹かれ運勢を占う意味で応募いたしました。それが当選!! 良い年になりそうで嬉しいです。看護協会が身近に感じられる企画を楽しみにしています。

2等 10,000円食事券

こうした応募で当選したのが初めてだったので、とても嬉しかったです! 家計のたしにもなり…たまには家族で美味しいものを食べに行きたいと思います。

4等 3,000円クオカード

今年で古希、今も元気に働いていることへのご褒美と思い、頂いたクオカードで誕生日にちょっぴり贅沢な食事をしようと思います。ありがとうございました。



「はい、この方が当選です!」
広報出版委員会が行った昨年度の抽選会の様子

※この他にも多くの当選者の方から感想を頂きました



こんにちは**事務局**です

TEL. 045-263-2901 FAX. 045-263-2905

平成28年度継続・新規入会受付中!

- 平成28年度 神奈川県看護協会 継続申請書(プレプリント版)を11月中旬に発送しました。お手元に届いていない方は、お問い合わせください。
- 継続・入会の申込は、1月中旬までに完了すれば、3月中に会員証が届きます。
- 継続・入会申請書は、県看護協会ホームページからも請求できます。

問合せ/総務課 企画・会員班 ☎045-263-2918

助産師職能研修会開催のご案内①

日 時/平成28年1月22日(金)
場 所/県協会第1研修室(総合医療会館6階)
内 容/産科救急～出血時の対応～
講 師/横浜市立大学附属市民総合医療センター
榎本紀美子先生
参加費/1,000円(会員無料)

助産師職能研修会開催のご案内②

日 時/平成28年2月27日(土)
場 所/神奈川県ナースセンター研修室(総合医療会館5階)
内 容/妊娠高血圧症候群・妊娠糖尿病(PIH・GDM)について知ろう
講 師/けいゆう病院 産婦人科部長 中野眞佐男先生
吉田クリニック 天野完先生
参加費/1,000円(会員無料)
問合せ/①②ともに総務課 企画・会員班
☎045-263-2918

会員専用ページのお知らせ

神奈川県看護協会ホームページの会員専用ホームページには、会員の方が利用できる「指定店名簿」など掲載しています。開くには、パスワードが必要です。
【パスワード】2000

表紙の
写真



アットホームで あることの大切さ

——特定医療法人財団 慈啓会
大口東総合病院(横浜市神奈川区)

横浜市神奈川区に位置する当院は古くから住宅地として繁栄してきた場所にあり地域の中に根ざし、愛され、信頼される病院として住民が安心してこの地で暮らせる様な慈啓会の病院であり続けることを方針としています。

看護部では、看護師一人ひとりが専門職として自立し、患者さんの思いに寄り添い、心のこもった看護を提供できる看護師の育成に取り組み、そして看護実践の中で看護の意義や価値を実感し、看護の喜びや奥深さを語りあえる職場づくりを目指しながらアットホーム(仲間を大切に)であることを大切にしています。

ともに学び看護を語れる組織づくり、新人看護職員へのきめ細かな教育、支援体制をはじめ、生涯看護師としてキャリアアップできる教育体制やワークライフバランスを考慮した勤務体制など、働き続けられる職場づくりにも力を注いでいます。

看護部長 田中 サエ子

「平成27年関東・東北豪雨災害」で 支援ナースが医療救護活動

派遣要請/日本看護協会「災害レベル 2」
派遣先/茨城県内 避難所
派遣期間/9月19日～10月1日
活動時間/1泊2日(17時～翌朝9時)
県内災害支援ナース派遣数/27名(延べ日数54日)
被災された方々にお見舞いを申し上げると同時に、1日も早い復興をお祈りいたします。
また各施設におかれましては、災害支援ナース派遣にご協力いただき感謝申し上げます。 医療安全対策課

平成28年度教育計画・事業(案) 説明会のご案内

平成28年度神奈川県看護協会教育・研修の基本的な考え方をはじめ、教育に関する事業の説明と講演会を企画しております。

日 時/平成28年2月26日(金)
14:00～16:30(受付13:30より)
会 場/神奈川県ナースセンター研修室
(神奈川県総合医療会館5階)

参加費/無料

応募方法/往復はがきに

- ①研修名 ②氏名(フリガナ) ③所属施設名
④施設内での役割 ⑤施設電話番号
⑥会員・非会員の別(会員番号)
をご記入の上お申し込みください。

締 切/1月29日(金) 必着

詳細はホームページをご参照ください。

問 合 せ/研修課教育研修班 ☎045-263-2926

認定看護管理者 教育課程募集のご案内

◆ファーストレベル

開講期間/平成28年4月28日(木)～9月9日(金)
募集人員/70名程度
募集期間/平成28年1月8日(金)～1月29日(金)

◆セカンドレベル

開講期間/平成28年10月6日(木)～29年3月3日(金)
募集人員/35名程度
募集期間/平成28年5月11日(水)～5月25日(水)
募集要項は、ホームページからダウンロードしてください。

問 合 せ/認定教育班 ☎0466-55-3070

新春のつどいご案内

日 時/平成28年1月28日(木)
18:00～20:00
場 所/横浜ロイヤルパークホテル宴会棟3階 鳳翔の間
会 費/6,000円
問合せ/総務課 総務班 ☎045-263-2914

編 集 後 記

明けましておめでとうございます。

昨年好評だった“お年玉プレゼント”が今年もあります。

ご応募いただいた、皆様からのご意見は新しい企画の参考にさせていただきます。また感想に編集委員一同、元気をいただきました。今年も是非、ふるってご応募下さい。皆様的一年が実りの年となりますように。(C.T)